

トンネル内 スリップ、はみ出し 正面衝突

2016年1月11日(月)10時49分

10日午後1時20分ごろ、福島県の国道のトンネル内で陸上自衛隊のRV車と男性の乗用車が衝突した。30代の男性自衛官が運転するRVがスリップし、対向車線を走っていた乗用車に正面衝突したという。

車間距離を十分に！
滑って、追突を未然に防止

追突事故の多くが
低速追従時の安心感と油断からくる、車間距離不足と注意力不足

車が動いているときは、いかなる場合も
常に、100%運転に集中すること

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

「慣れ」、「過信」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁>

事故の要因は、運転者の
気抜き・手抜き・ぼんやり・わがまま・・・にある

ドライバーは、“こまめに休憩！” “重大事故”が発生してからでは、“遅い”

2時間ごとに、15分休憩！

清掃作業員の男性 挟まれ死亡

2016年1月10日 7時9分

9日午後10時前、東京都のごみ置き場で、60代の清掃作業員の男性が、ゴミを圧縮する機械とコンテナの間に挟まれ、死亡する事故があった。男性は1人で、集まったゴミを機械で圧縮して、コンテナの中に入れる作業をしていたということです。

「居眠りをしていた」 中央分離帯衝突、2人死亡

(2016/01/01-21:57)

1日午後2時半ごろ、神奈川県で、無職の男性(85)運転の乗用車が走行中、中央分離帯に衝突した。後部座席の女性2人が全身を強く打ち、病院に運ばれたが死亡。運転していた男性も胸部打撲の軽傷を負った。警察によると、男性は「居眠りをしていた」と話しており、同署が詳しい事故状況を調べている。同署によると、死亡したのは男性の妻(74)と長女(52)。路面にブレーキ痕はなかった。

「気づかなかった」 赤信号で横断中の高齢女性 はねられ死亡

2016年1月2日(土)12時45分

1日午後7時10分頃、長崎県の国道で軽トラックが、横断歩道を渡っていた女性をはねた。この事故で、近くに住む女性(83)が2台の後続車にもひかれ死亡した。警察によると、事故当時、横断歩道の信号は赤だったということで、軽トラックを運転していた男性(61)が女性に気づかなかったとみて調べている。

午後5時 「ぶつかったから気がついた」

63歳タクシー運転手、70代女性はね死亡させる

2016年1月10日(日)9時37分

9日午後5時半ごろ、兵庫県の信号機や横断歩道のない交差点で、道路を横断していた無職の女性(77)が、直進してきたタクシーにはねられた。女性は、全身を強く打つなどして約1時間半後に死亡した。警察は、自動車運転処罰法違反(過失致傷)容疑で、タクシー運転手の男性容疑者(63)を現行犯逮捕した。容疑者は調べに対し「ぶつかったから気がついた」と話しているという。

午後6時 衝突するまで、気がつかなかった

車いすはねられ70歳男性2人死亡

2016年1月12日(火)5時58分

11日午後6時ごろ、山口県で、車椅子を押していた70歳の男性とそれに乗っていた知人の70歳の男性が軽乗用車にはねられ、2人とも死亡しました。警察は、軽乗用車を運転していた男性容疑者(74)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しました。警察によりますと、容疑者は「衝突するまで車椅子に気付かなかった」と話しているということです。

車線変更時 追突され、小1死亡、8人重軽傷

(2016/01/01-01:31)

31日午前0時半ごろ、大阪府の中国自動車道で、走行中の無職女性(61)が運転する乗用車に、会社員男性(40)の乗用車が追突した。無職女性の車に乗っていた小学1年(7)が腹部を強く打って死亡、会社員男性が背骨を折る重傷を負い、ほかに双方の車の計7人が軽傷を負った。交通警察隊によると、現場はジャンクション付近で、車線変更した際、後ろから来た会社員男性の車が追突した。